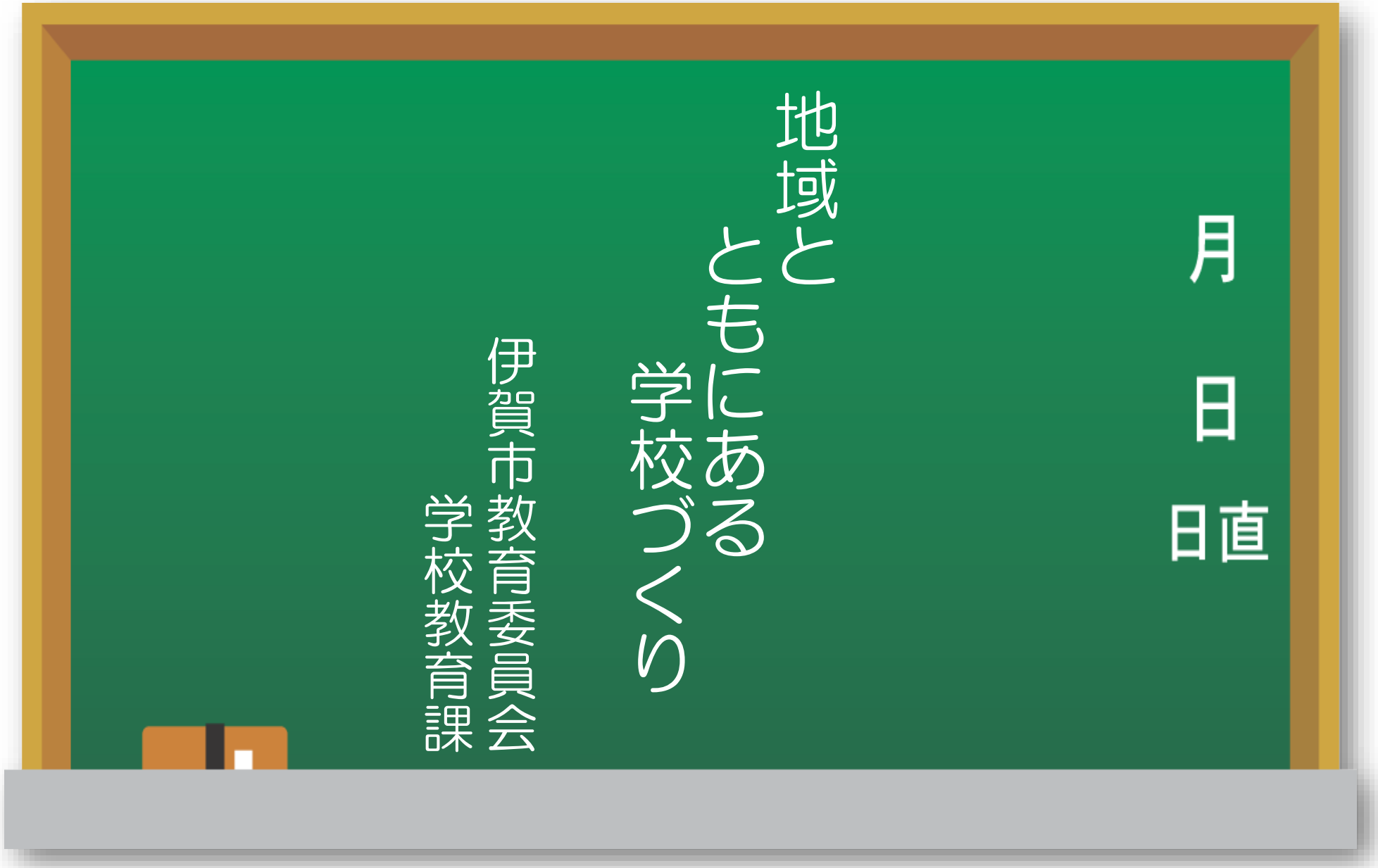
資料４



国・県がめざしているもの

【めざす姿】

保護者や地域の方々が学校運営に参画し、学校・家庭・地域が一体となった教育活動が進むとともに、地域の特色や資源を生かした教育が行われることにより、地域全体で子どもたちの学びと育ちを支える体制が整っています。

「三重県教育ビジョン」（三重県教育委員会；令和６年）から

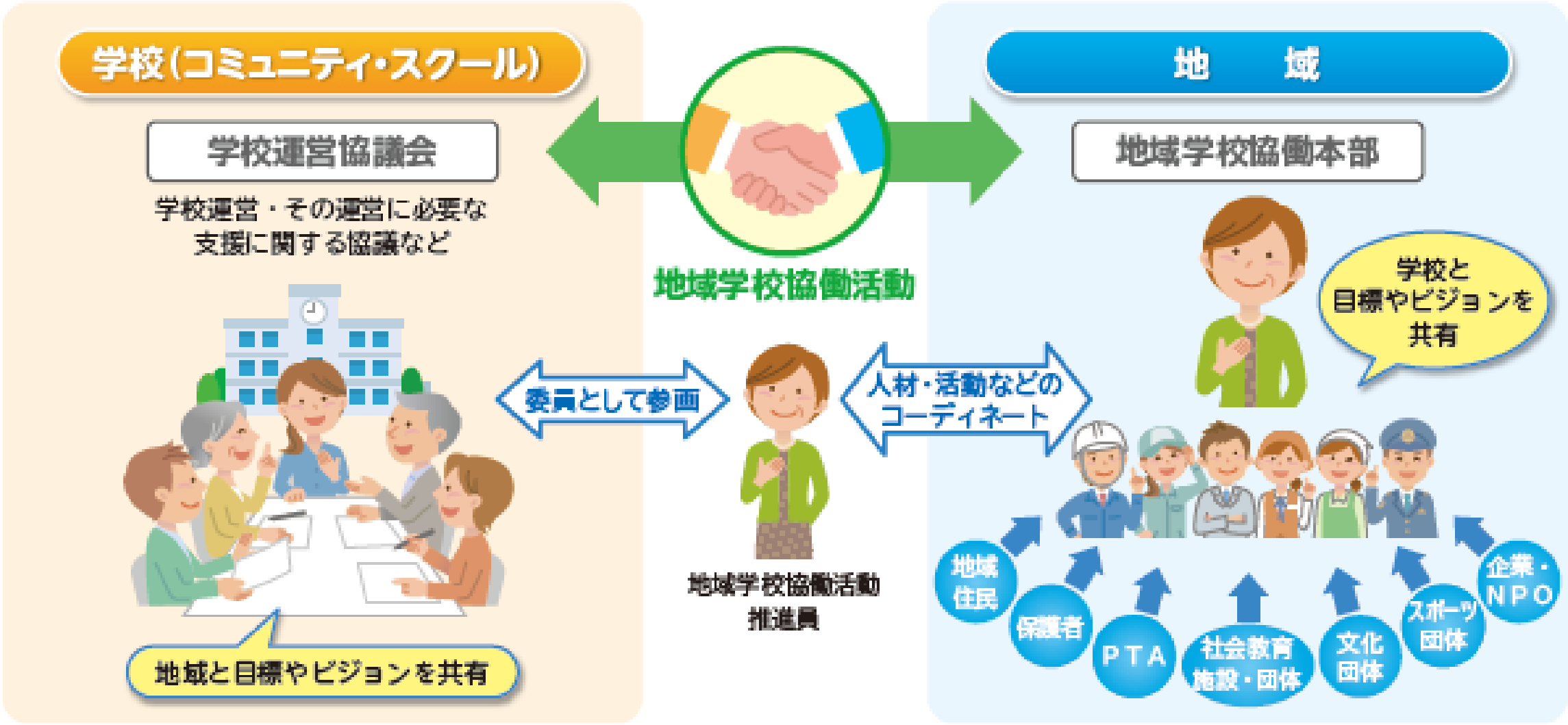
伊賀市がめざしているもの

【めざす姿】

学びを通じた人づくり・つながりづくり・地域づくりの実現

「第３次伊賀市生涯学習推進指針」（伊賀市教育委員会；令和８年２月）から

「地域とともにある学校づくり」「学校を核とした地域づくり」



「これからの地域と学校」（文部科学省；令和２年３月）から

現在、市内すべての幼小中学校で導入している学校運営協議会では、保護者や地域の方々が学校運営に参画し、学校運営の基本方針を承認したり、学校運営に意見したりしている。このことを通じて、育みたい子ども像・めざすべき教育のビジョンを共有し、地域ならではの特色を生かした「地域とともにある学校づくり」に取り組んでいる。

また、地域が願う子ども像についても、学校とより一層共有を図りながら「学校を核とした地域づくり」をめざして、学校と地域がパートナーとして、さらに連携・協働していけるよう努めている。

「これからの地域と学校」（文部科学省；令和2年3月）から

★市内小学校の事例【学校が地域に依頼】

- 読み聞かせ、家庭科（ミシン・調理実習・手芸）
- 田植え・稲刈り体験、昔遊び体験、太鼓
- 学年別地域交流活動（ハンドベル・ドローン体験・絵手紙・ゲートボール）
- 地域の方をお招きしての講話、手話、着衣水泳、平和教育、キャリア教育
- 環境整備作業、登下校の見守り、リサイクル事業

★市内小学校の事例【地域から学校に依頼】

- 市民センター主催のミニ図書館
- 地域の夏祭り・秋祭り、文化祭（作品の出展等含む）、クリスマス会
- 地域の防災訓練、清掃活動、防犯パトロール
- こども食堂、学習支援
- 自転車乗り方教室、木工教室、しめ縄教室
- さつまいも植えと収穫と焼き芋
- 夏休みの居場所（クリーンシェルター）

★市内中学校の事例【学校が地域に依頼】

- 学習・行事支援、部活動支援、面接指導支援
- 地域の方をお招きしての講話、職場体験学習支援
- 防災教育、平和教育、ヒューマンフェスタ
- 家庭支援、子どもの居場所づくり支援
- 環境整備作業、登下校の見守り、リサイクル事業

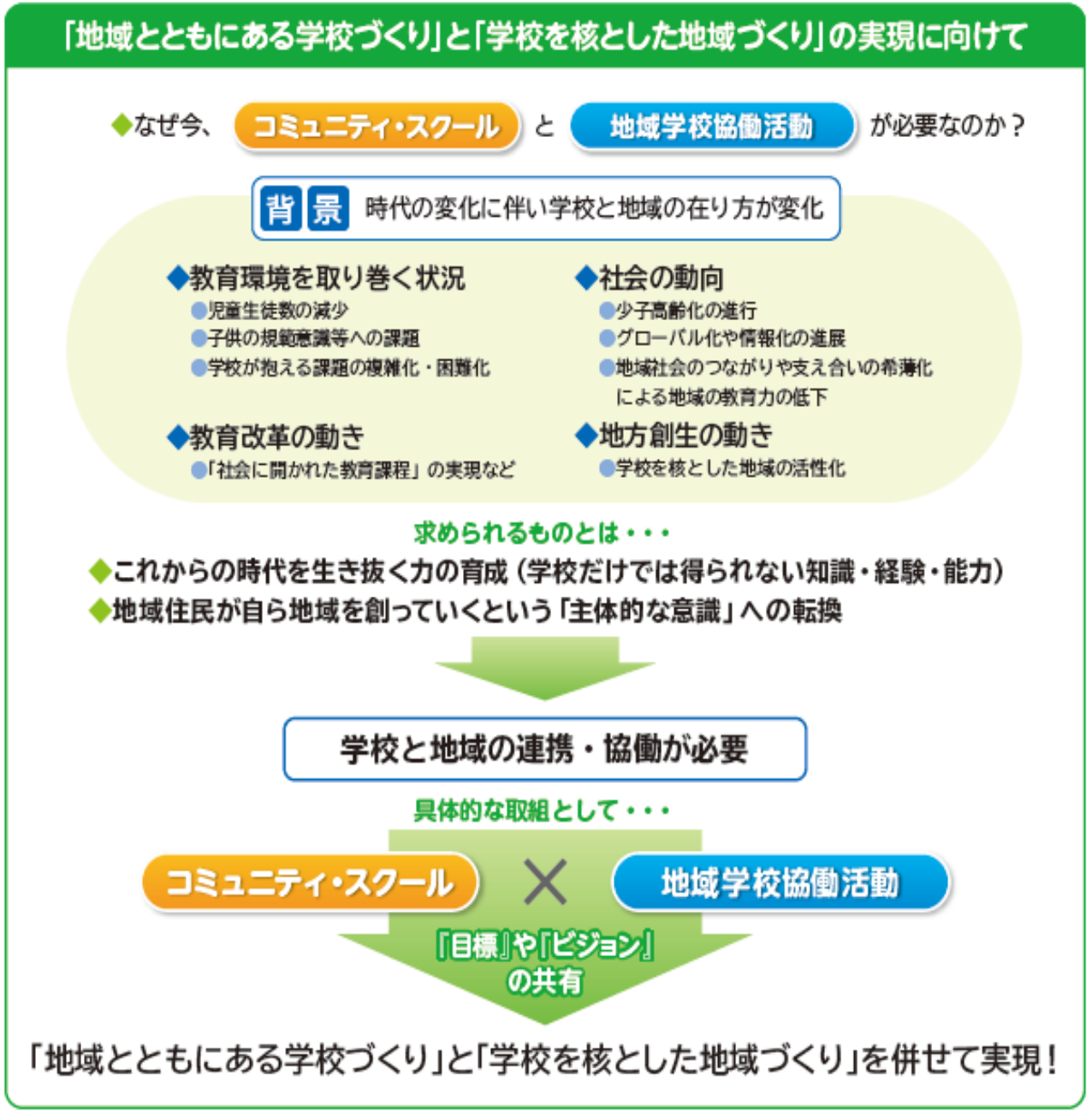
★市内中学校の事例【地域から学校へ依頼】

- 地域行事への参加、文化祭、郷土教育
- 地域の防災訓練への参画
- 防犯パトロール（防犯ネットワークとして）

11月11日、各学校の校長と学校運営協議会委員が参加する研修会で、成和東小学校、青山小学校が実践を発表。

それぞれの地域で「地域の良いところ・誇れるところ」を知ることが「地域を好きになる子ども」を育てることにつながる。

「地域とともにある学校づくり」と「学校を核とした地域づくり」をあわせて実現できるように、そして、「子どもたちのために」と「地域のために」が、子ども・大人両方の学びの場であり、交流の場であり、見守りの場であるために、子どもも大人も「楽しむ」ことが、持続可能な取組みへとつながる。



「これからの地域と学校」（文部科学省；令和2年3月）から

さらなる活動の充実に向けて

　現在、全幼小中学校に学校運営協議会が設置され、コミュニティ・スクールとして「地域とともにある学校づくり」に取り組んでいる。今後さらに、学校が地域の教育の一主体として、保護者や地域住民・団体と対等な協働関係をつくっていく必要がある。

　学校が「育てたい子ども像」に向けて地域に協力をお願いするばかりではなく、子どもたちに対する地域の願いや思いを共有して活動することで、お互いの負担感をなくし、どちらも「元気になる」活動（＝持続可能）を作り出していくことが重要である。

　伊賀市として、今後さらに「地域とともにある学校づくり」「学校を核とした地域づくり」を進めていきたい。